

ケージのご準備にあたり重要事項(必ずお読みください)

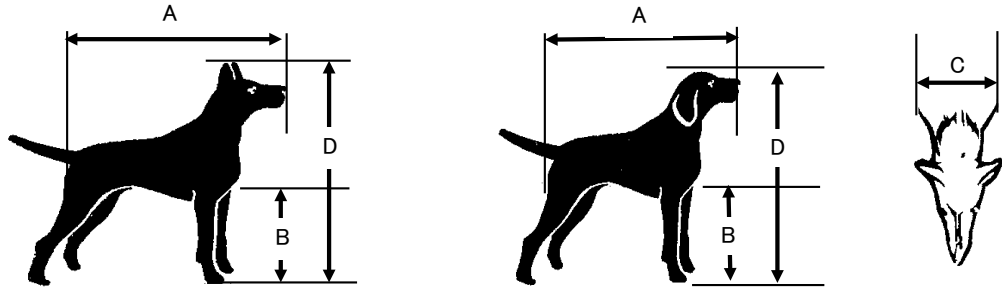
動物の入るケージは、お客様ご自身でのご準備をお願いします。
 ケージは下記の規定(国際約款/IATA)に則ったものを必ずご用意下さい。
 規定外の場合、航空会社が受託をしません(飛行機の搭載不可)。ご注意下さい。
最近ケージのサイズが小さく当日航空会社より受託できないという事態が多発しております。
この場合、当日ケージの変更(お客様ご自身にてご準備いただきます)。
ご出発までにお時間がない場合は、一旦御引取り頂き、予約開始からやり直す事になります。
予めご了承の程、宜しくお願い致します。

【①動物のサイズを測る】

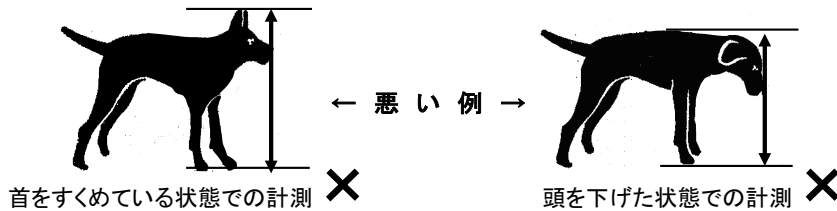
■動物のサイズを下記の通り測定し空欄に測定した数字を入力してください。

- A: 鼻先から尻尾の付け根までの長さ
- B: 地面から前足の付け根の長さ
- C: 両肩の間の幅の長さ
- D: 地面から一番高いところ(頭か耳が立っていれば耳先)の長さ

	CM
	CM
	CM
	CM



!! 正しい姿勢で測る !! *動物病院での測定をお勧め致します。



【②ケージを準備する】

■上記A,B,C,Dを入力して頂くと、適応するケージサイズが下記のサイズとなります。

①奥行き :	$A + (1/2B) =$	0 cm	この長さよりも大きなケージをお求めください
②横幅 :	$C \times 2 =$	0 cm	
③高さ :	$D + 10(注1) =$	10 cm	

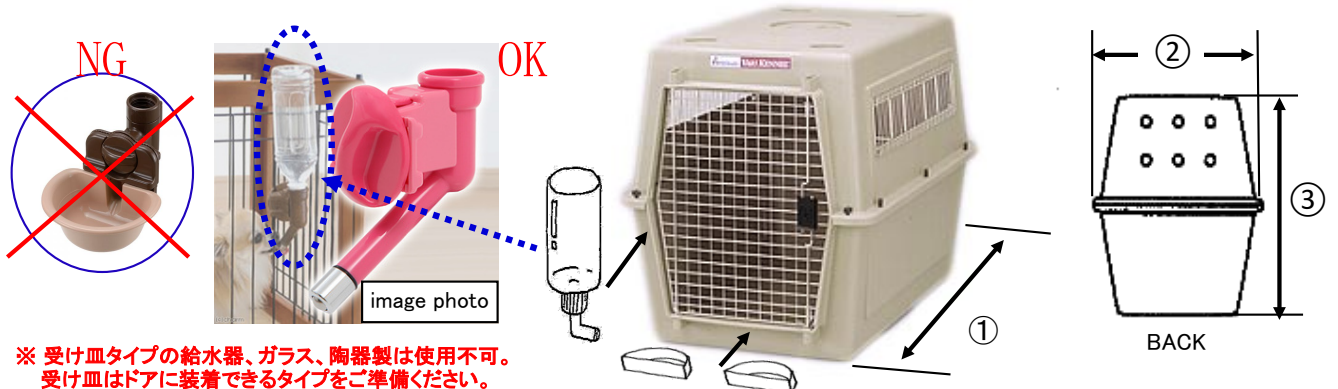
注1:航空会社の規則として必ず「10cm」必要というものではありません。
 ケージが小さいと判断され当日受託できないという事態が多発しております状況下、
 当社では、「余裕のあるケージ」という意味合いで大体10cm程度余裕があるものをお勧めしております。
 (2~3cm程度では航空会社が余裕があると見做さないのが実態です)

【材質・仕様】強化プラスチック製・木製、ドアは金属製、四面に換気口がある(IATA基準クリアのケージ)

航空会社によっては金属製のネジで留まっていないケージは受託されない場合がございます。

(主なメーカー:ペットメイト・バリケンネル/スカイケンネル、アイリスオーヤマ・エアトラベルキャリー(ATC-460/870除く))

/// オセアニア方面は動物検疫所の結束バンドでドアが封印されます。ドア付近にバンドを通す穴があいているケージをご用意ください。///
ドアの外側に『ノズル式』給水器(1つ)、内側に水受け・餌入れ(計2つ)を必ず取り付けてください。



※ 受け皿タイプの給水器、ガラス、陶器製は使用不可。
 受け皿はドアに装着できるタイプをご準備ください。